

平成27年度 みのりサングリーン 事業計画

事業所名	みのりサングリーン
施設長名	田中幸子
実施事業	生活介護・施設入所支援・短期入所
開設年月日	昭和58年4月1日
所在地	鳥取県倉吉市和田東町914-58
正規職員数	5名
臨時職員数	8名
パート職員数	
定員	生活介護 31名・施設入所支援 31名・短期入所 空床型
職員配置	施設長1名・サービス管理責任者1名・事務員1名 生活支援員6名・看護師1名・管理栄養士1名 調理員2名・嘱託医師1名

1 基本方針

ご利用者が安心して生活し、自己の能力を最大限発揮して自立した日常生活又は社会生活を営むことが出来るよう、必要に応じたサービスの安定的な提供と安全・快適な施設環境の実現に努めます。

2 運営方針

(1) 利用者本位のサービスの徹底

①各職員が連携・協力しながら、安心・安全の確保に努めるとともに、ご利用者様それぞれの状況に応じた支援計画に基づき、ご利用者様の身体状況等に応じた作業訓練・機能訓練・レクリエーション等、適切なサービスを提供します。

②利用サービスの改善を図っていくため、ご利用者様全員を対象に施設利用満足度調査を行い、支援サービスの状況を検証し、改善を図っていきます。

(2) 人材育成の充実

質の高いサービスを安定的に提供するため、職員それぞれに応じた研修会に参加します。

(3) 地域との連携の強化

施設を地域の福祉資源として活用し、地域社会のニーズに積極的に対応するとともに、地域とご利用者様との交流など、地域に開かれた施設として運営するよう、連携・協力関係を強化します。

3 主な実施事業活動

(1) 施設整備計画

予定なし

(2) 事業活動

①紙芝居をご利用様と共に製作し、小学校・保育園との交流会等を通じてご利用者様一人ひとりの自己表現力を養います。

4 安全管理・衛生管理

- (1) ご利用者様が安心且つ安全に生活していただけるよう、ヒヤリハットやアクシデントの報告書をもとに検証を行い、その結果を踏まえ、事故防止に努めます。また設備・備品等の安全管理を行い、物品等の整理整頓及び福祉用具のメンテナンス等環境整備に努めます。
- (2) 感染症予防（新型インフルエンザ・ノロウイルス感染症）に向け衛生管理と衛生教育の徹底を図ります。
- (3) ご利用者様の健康管理は、毎月2回嘱託医による健康相談と年2回定期健康診断・検便を行います。
- (4) 職員健康管理は、年1回定期健康診断と検便を行い、夜勤者に於いては、年2回実施します。

5 防火・防災・救助活動

災害対応マニュアルにより、防災及び災害時の人命の安全、被害の軽減を図ります。

- (1) 防火管理者が、ご利用者様の実態に即した防災訓練、夜間想定・地震想定・消火訓練（最低年2回）を実施します。
- (2) 防災活動への参加、地域防災情報の把握等、有事に迅速な対応ができる環境整備を行い、ご利用者様の安全の確保を図ります。
災害時の食品及び資材の備蓄・・・ご飯・白粥・パンの缶詰・清涼飲料水・懐中電灯・携帯ラジオ・救急箱・クーラーBox

6 職員の資質の向上と研修

施設内外の各種研修を通して職員の資質の向上を図ると共に、専門知識及び技術の向上を目指します。

- (1) 外部研修への参加
障害福祉サービス従業者研修・相談支援従業者研修等自己研鑽を促します。
- (2) 法人内部研修への参加
法人内の研修は、研修内容に応じた職員が参加し、施設の業務に生かします。
- (3) 施設内の OJT・職員研修の実施
 - ①全職員参加の施設内職員勉強会を通じ、スキルアップを目指します。
 - ②研修してきた事に関しては、伝達研修を行い今後の支援に活かせるよう、共通理解を図ります。
 - ③新採用職員など実務経験の少ない職員については、知識・技能、経験の高い職員により実務を通じた研修を行い、施設職員全体のレベルアップを図ります。
- (4) 職員の資格取得のための取組み
業務に必要な資格の取得を奨励し、知識及び実技の習得について、既得職員等による支援に努めます。

7 各種団体との連携と地域交流

ご利用者様やご家族様と、保育園・小学校、地域・団体等との交流の場を設ける等しながら、社会参加を積極的に図られることを目指していきます。

- ①鳥取県・倉吉市身体障害者体育大会・車いすマラソン大会参加
- ②社小学校との交流（年間）
- ③向山保育園との交流（年間）
- ④スポーツ教室等の参加（随時）
- ⑤運動会・作品展のPR活動・広報紙の発行
- ⑥地域行事等への参加（随時）

8 年間行事計画等

別紙のとおり